

2019年5月30日

清水サービスステーション 新サイロ稼働開始のお知らせ

住友大阪セメント株式会社（社長：関根福一、本社：東京都千代田区）は、2019年5月30日に清水サービスステーション（静岡県静岡市）において、セメント貯蔵用サイロを増設し、新たに稼働しましたので、お知らせ致します。

当社は、2017年度からの3か年の中期経営計画において、事業領域を「セメント関連事業」と「高機能品事業」に改め、「両事業分野で市場を拡大し、安定的に成長し続ける企業グループとなる」ことをめざし、「確実に成長の布石を打つ」ことを基本方針とし事業戦略を進めています。

セメント関連事業においては、今後も収益・キャッシュフローの源泉として、積極的な投資により、事業基盤の強化を図っています。この新サイロの稼働により、清水サービスステーションは、既存2基のサイロに加え3基体制となります。

これにより従来以上の数量・品種のセメントを貯蔵することが可能となり、当社が高いシェアを維持する販売地域の静岡県で、近隣ユーザーへ多品種のセメントを安定的に供給することが可能となるだけでなく、従来の固化材混合設備を活用した固化材の新規拡販や、建設が進むリニア中央新幹線建設工事等の需要を取り込んでいくことが可能となります。

写真（完成した新サイロ）



【新サイロ容量】 6,000 トン；二分割 3,000 トン×2
(既存サイロ 12,000 トン、3,000 トン)

※ 既存サイロと同様、清水埠頭(株)より新サイロの長期賃借を行う

【サービスステーション所在地】 静岡県静岡市

以上

【本件に関する問い合わせ先】

総務部 IR 広報グループ TEL 03-5211-4505 FAX 03-3221-4651